hera

・IPアドレス: 10.250.128.90

Synology

• NFSサーバ

・バックアップ

Synology

- ・Synologyとは
 - ・Synology社が開発したNAS

・ブラウザ上で色々な設定ができる⇒ディスクパーティション

- ・Synology専用のRAIDのSHRを使える
 - ⇒平松くんの説明参照

Synology

- ・NAS(Network Attached Storage)とは
 - ネットワークに接続できるハードディスク
 - USBではなくLANで接続
- ・ディスクパーティション
 - ブラウザのアドレスバーに「10.250.128.90:5000」と打ち込むことで開ける
 - ・NFS、ファイヤウォールなどの設定が可能
 - バーチャルボックスなどを起動することが可能

・NFS(Network File System)とは

・別のコンピュータの外部ストレージをネットワーク経由でマウントできるファイルシステム、またはプロトコル

・ファイルシステム

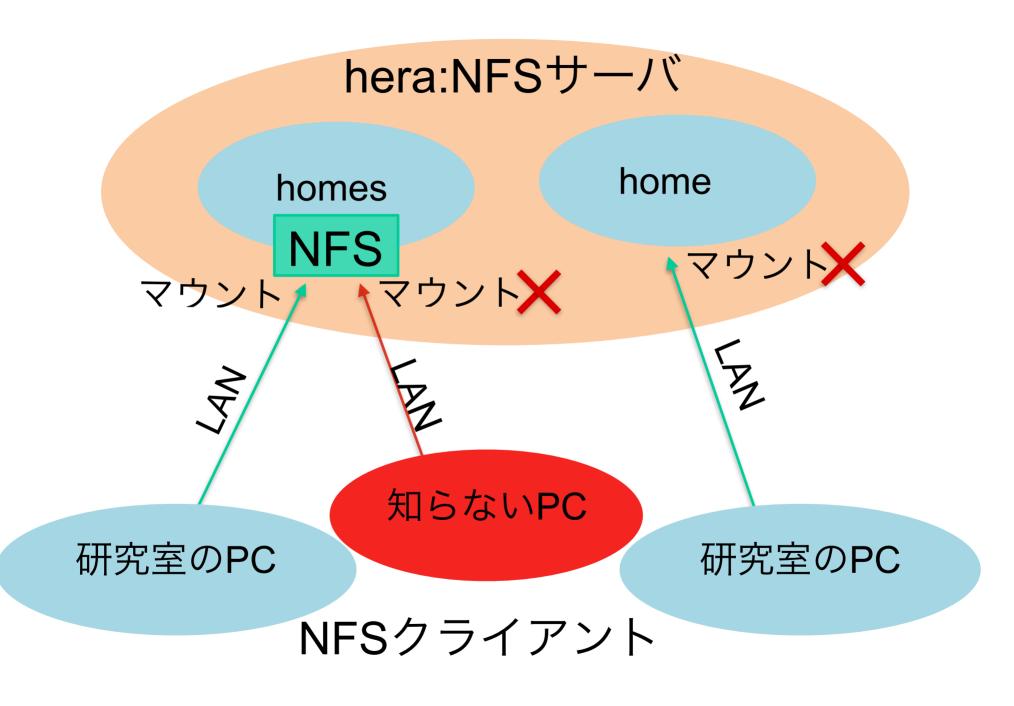
- 記憶装置に保存されたデータを操作するための機能ext4, Btrfs, nfs, etc...
- ・ファイルの保存、暗号化、圧縮などの機能がある
- マウントするときに指定する必要がある

・プロトコル

・ネットワーク通信における手順や約束事のこと HTTP, SMTP etc...

・NFSサーバとNFSクライアント

- ・ストレージを提供する側 ⇒ NFSサーバ
- ・ストレージを提供される側 ⇒ NFSクライアント
- ・接続できるNFSクライアントを個別や範囲で設定できる



·NFSのクライアント設定

・hera内の/etc/exportsで設定

[ディレクトリ名] [IPアドレス] という形で設定する 今は /volume1/homes 10.250.128.0/255.255.255.0 となっている

またはディスクパーティションの「コントロールパネル」の「共有フォルダ」から設定できる

・マウント状況

- ・コマンドプロンプト上でmountと入力
 - ⇒ hera:/volume1/homes/hera on /ahome/hera type on nfs
 - と、どこかに表示される

バックアップ

・クーロン

- ・シェルスクリプトなどを自動実行してくれる⇒バックアップなど定期的に行いたいものに使う
- ・だいたい /etc/crontabが設定ファイル
- ・ただしheraが実行しているのは/opt/etc/crontab

・バックアップ

・クーロンでhera, zeus, public をそれぞれバックアップしている

バックアップ

·crontab

・crontabに時間などを以下のように入力する

```
⇒分 時 日 月 曜日 ユーザ コマンド
```

・実際のhera上のcrontabは以下のようになっている
*/1 * * * * root /opt/bin/run-parts /opt/etc/cron.1min
*/5 * * * * root /opt/bin/run-parts /opt/etc/cron.5mins
01 * * * * root /opt/bin/run-parts /opt/etc/cron.hourly
02 4 * * root /opt/bin/run-parts /opt/etc/cron.daily
22 4 * * 0 root /opt/bin/run-parts /opt/etc/cron.weekly
42 4 1 * root /opt/bin/run-parts /opt/etc/cron.monthly

バックアップ

・実行されているクーロン

・cron.dailyのみ、今は実行されている

·cronの実行

- ・opt/etc/init.d/S10cron start で実行 stopで中断
 - ⇒crontabを書き換えた時などに使用

・バックアップされたファイル

・/volume1/homes/bkup にそれぞれのバックアップが保存されている

venus

- ・IPアドレス:10.250.128.100
 - ・今はMac内のバーチャルボックスで起動中
- ·NFSサーバ
 - 今はほぼ使ってない
- ・NISサーバ

•

NIS

・NIS(Network Information Service)とは

・同じネットワークに接続された複数のコンピュータ間でシステムの設定情報を共有することができるシステム

•